

入選

やさしさ、わすれないよ

山形県 蔵王第一小学校 2年 漆山 蓮

「ああ、ひからびそう。」

今日は、とてもあつい日でした。学校からかえるとちゅうのことでした。ぼくとるかちゃんは、学
どうのちびっこランドに行っています。お日さまが、ぼくたちにじりじりてりつけてきます。あせが
どんでんこで出てきます。はなまで出てきました。ぼくが、はなをふこうとすると、手がまっ赤になりま
した。

「うわあ、はなぢだ。」と言うと、るかちゃんはびっくりして、

「だいじょうぶ？」と言いながらティッシュをくれました。

ティッシュではなをおさえたけれど、はなぢはどんでんこ出てきて止まりません。ティッシュもな
くなってしまいました。ぼくは、はなをおさえて下をむいて、「早く止まれ」とおもっていましたが、
はなぢはどぼどぼ出てきて、じめんもまっ赤になりました。こまったけれど止まるのをまつしかあ
りません。すると、

「どうしたの？だいじょうぶ？」

と、声がしました。じてん車にのった、高校生のおにいさんたちがとおりがかったのです。

「うわっ、たいりょうのはなぢが出てる！」

と言うと、ティッシュではなをおさえてくれました。

「おうちにかえるの？」

「ちびっこランドにかえるの。」

「お母さんよぶ？先生よぶ？」

ぼくがまよっていると、べつのおにいさんがけいたいでんわでちびっこランドのでんわばんごう
をしらべてくれて、でんわしてくれました。

「もしもし、ちびっこランドの先生ですか。じつは、うるしやまれんくんという子が、なかよしば
しの……、おむかえにきてください。」

そのあいだも、べつのおにいさんがティッシュのはこや、ほれいざいを買ってきてくれて、ティッ
シュをこうかんしながらはなをおさえてくれたり、ほれいざいをくびのところにあててくれたりし
てくれました。そのおかげで、はなぢも止まったようでした。でも、おにいさんたちは、

「またはなぢが出るかもしれないから、おちついて先生がくるまでまっていてね。」

と言って、先生がくるまでいっしょにまっていてくれました。

先生は車でむかえにきてくれました。ぼくは、

「ありがとうございます。」

と言って車にのりました。おにいさんたちは、えがおで見おくってくれました。

はなぢが出て気持ちが変わったけれど、おにいさんたちのおかげですっかり元気になりました。
やさしいおにいさんたちと出会って、うれしくてジャンプしたい気持ちでした。おにいさんたちの
やさしさ、わすれないよ。ぼくも、そんなやさしい人になりたいです。